令和８年度　第２回理事会・事務局会議記録

令和７年６月 16 日（火）
17:00～18：10
開催方法：オンライン
司会：松島総務部員（白石小）
記録：早川庶務部員（北九条小）

参加者：髙橋委員長、網島副委員長、野村副委員長、山下理事、正武家理事、塚本理事、神理事、片山理事、金田理事、山﨑理事、佐賀事務局長、山田事務局次長、小林事務局次長、三浦事務局次長、石田事務局次長、髙橋総務部部長、齋藤総務部副部長、松島総務部員（司会)、大藪庶務部部長、本間庶務部副部長、青山庶務部員、早川庶務部員（記録)、余田（小）研究部部長、佐藤（小）研究部副部長、渡辺研究部員、蝦名研究部員、齋藤研究部員、鷹合研究部員、飯嶋（中）研究部部長、樋口研究部員、髙橋広報部部長、引地広報部員、安井広報部員　（計 33 名）

１　開会（17：00～）

２　委員長挨拶　髙橋直之委員長（17：01～）

３　各部「業務活動計画」・報告（17：03～）
（１）【事務局】佐賀事務局長
・資料通り
（２）【総務部】髙橋俊介総務部長
・資料通り
（３）【庶務部】大藪部長
・資料通り
（４）【研究部】余田（小）研究部部長、飯島（中）部長
・資料通り
（５）【広報部】髙橋俊成広報部部長
・「体育研究 128 号」の「各支部から学ぶ」のページの依頼先の先生が確定
（６）【会計】石田事務局次長
・会費納入について、資料の通り

４　全道代表者研修会案内について　　山田事務局次長
・各支部の活動計画…HP から資料のダウンロードをお願いする
・申し込みフォームはこれから作成する
・当日の流れについては、参加者が確定し次第修正する

※余田（小）研究部部長→飯島（中）研究部部長に担当を変更する
基調報告は余田研究部部長が行う

５　全道研究担当者研修会について　　小林事務局次長
・午前：札体研の夏季実技研修→午後：全道研究担当者研修会
・研修内容は資料の通り

※講師は外部に依頼…講師料等について再度確認（余田研究部長、佐賀事務局長）
※受付、昼食など午前午後の会場校と確認~~必要~~（正武家理事）
※札体研の会員の研担研への参加については可能とする（正武家理事）

※予算として計上しているので、会場校へのお礼にも充てる（石田事務局次長）

6　会費納入依頼、広告協賛のお願いについて　　石田事務局次長
・広告については資料の通り（128 号、129 号に掲載予定）

7　連絡、その他

8　学習会　石田事務局次長（17：26～）
（1）【総務部】運動会について
・昨今、運動会のアップデートが進んでいる。昭和、平成の運動会と令和の運動会では、時間、内容等に大きな違いが見られる
・子どもたちにとって良い方法が何かということは一概には言えないが、学校に任せるだけではなく、保護者や地域の方々が一緒に考えたり参加したりすることも一つの方法、という考え方もある
・札幌市の中でも、地域や各学校において、開催様式や時間、競技内容に違いが見られることが分かる
・中学校における健康安全・体育的行事については、コロナ前と後で変化が見られる

（2）【庶務部】水泳学習について
・プールの環境整備において、水温や水位、水質の管理について校内で共有する必要がある
・水泳学習における安全指導として、ラッシュガード等の服装やバディシステムについての確認を行うことが大切である
・事故が起きないことが一番であるが、学習内容や流れが分かる資料等を準備し、共有することが大切である
・学校全体で、水泳学習のきまり（学習の準備や終わった後の活動も含む）を共有することで、どの学年でも活動の見通しをもつことができる
・水泳運動における評価方法をしっかりと考え、見取ることができるようにするとよい
・水難事故防止のための安全指導の工夫が必要である

9　閉会挨拶（18：06～）網島副委員長